

*****2009.6.22*****

CGL NEWS Ⅲ Vol.32

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green>

『CGL NEWS Ⅲ』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 平成21年度グリーン物流パートナーシップ普及事業 推進決定について(グリーン物流P会議)
2. グリーン物流パートナーシップ推進事業 事例集の公表(グリーン物流P会議)
3. 平成21年度「物流連携効率化推進事業」の認定について(国土交通省)
4. 「はこんでもうける」物流省エネ事例集 in 北海道について(北海道経済産業局)
5. グリーンロジスティクス推進のための人材育成の現状(JILS)
6. 第5期グリーンロジスティクスエキスパート講座(東京開催)のご案内(JILS)
7. 第6回グリーン物流基礎コース(大阪開催)のご案内(JILS)

★

平成21年度グリーン物流パートナーシップ普及事業 推進決定について
(グリーン物流P会議)

★

「平成21年度グリーン物流パートナーシップ 普及事業」が推進決定され、6月16日(火)に公表されました。今回、12件の事業が推進決定されました。推進決定された事業の施策別分類は以下の通りです。

車両等の大型化…4事例
拠点集約化 …4事例
モーダルシフト…3事例
その他 …1事例

詳細は、下記グリーン物流パートナーシップ会議ホームページをご参照下さい。

http://www.greenpartnership.jp/proposal/result_list.html

★

グリーン物流パートナーシップ推進事業 事例集の公表
(グリーン物流P会議)

★

「グリーン物流パートナーシップ推進事業 事例集」は、過去に「グリーン物流パートナーシップ推進事業」として推進決定(認定)された事業について、事業の内容を広く公表し、グリーン物流の推進に取り組む方々が参考としていただけるよう、事業実施者の方に作成していただいた資料をグリーン物流パートナーシップ会議がとりまとめたものです。

詳細は、下記グリーン物流パートナーシップ会議ホームページをご参照下さい。

(PDFファイル12MB)

http://www.greenpartnership.jp/pdf/proposal/result_list/case.pdf

★

平成21年度「物流連携効率化推進事業」の認定について(国土交通省)

★

国土交通省は、今年度、貨物運送事業者、荷主、地方公共団体等、物流に係る多様な関係者が連携して、都市内や物流拠点周辺での共同輸配送、モーダルシフトの取組みなど、物流の効率化を図る取組みを支援する

「物流連携効率化推進事業」(補助事業)を創設いたしました。

この事業を活用するために必要な『調査実施計画』及び『推進事業計画』の公募の結果、6月16日(火)に、10件が認定されました。

詳細は、下記国土交通省ホームページをご参照下さい。

http://www.mlit.go.jp/report/press/tokatsu01_hh_000031.html

★

「はこんでもうける」物流省エネ事例集 in 北海道について
(北海道経済産業局)

★

北海道経済産業局は、北海道に関わる荷主企業や貨物輸送事業者が取り組んだ、効果の大きい省エネ事例、8業種8事例を紹介した「はこんでもうける」物流省エネ事例集 in 北海道」を作成・公表しました。

詳細は下記北海道経済産業局のホームページをご参照下さい。

http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/butsu_shoene/index.htm

★

グリーンロジスティクス推進のための人材育成の現状(JILS)

★

JILSでは、CGLで昨年度実施した「グリーンロジスティクスチェックリスト調査」のグリーンロジスティクス推進のための人材育成に関わる項目に係る調査結果、並びにそれに対応するJILS環境教育メニューをまとめた「グリーンロジスティクス推進のための人材育成の現状」を作成し、ホームページに公表いたしました。

詳細は、下記環境会議ホームページをご参照下さい。(PDF330KB)

<http://www.logistics.or.jp/green/info/pdf/column090619.pdf>

★

<環境負荷低減とコスト削減を推進する実務リーダーを育成>
第5期グリーンロジスティクスエキスパート講座(東京)
ー7月7日(火)より開講ー

★

JILSでは、物流・ロジスティクス分野における環境負荷の現状を定量的に把握し、その低減のための循環型システムを計画立案、推進、評価できる人材の育成を目的として、「グリーンロジスティクスエキスパート講座」を7月7日より開講いたします。

本講座を修了し、所定の試験に合格された方には「グリーンロジスティクス管理士」の資格が授与されます。これまでに80社111名の方が取得され、省エネ法(運輸分野)で求められている省エネ責任者として自社における省エネ計画等の取りまとめ、あるいは本講座で各自が作成する「環境負荷低減施策の実施計画案」の実践等、各企業で活躍されております。

環境負荷とコスト削減の両立を推進し得る人材の育成のために、本講座をぜひご活用ください。

(本講座の特長)

- ・ロジスティクス領域における環境対応を担う実務リーダーに不可欠な専門知識を習得できるカリキュラムとなっております。
- ・実践を念頭においた受講者参加型のプログラムを下記のとおり豊富に取り入れ、実践経験豊富な講師より指導を得られます。
 - 自社業務に関連する法令のレポート、及び発表
 - グループ討議による環境負荷低減施策の立案、発表(計3回)
 - 自社における環境負荷低減施策の実施計画案作成

【会期】2009年7月7日(火)～12月11日(金) 12日間

【会場】東京都内会場

【定員】50名

【対象】製造業・流通業・物流業のロジスティクス・物流・環境部門のリーダー層

【受講料】JILS会 員:294,000円(税込)

JILS会員外:367,500円(税込)

※物流技術管理士、国際物流管理士の資格取得者、またはグリーン物流基礎コースの修了者には優待割引があります。

【問合先】本部 人材教育部 TEL:03-5484-4021

詳細プログラム、これまでの資格取得企業一覧等は、下記URLをご参照ください。
(PDF1.5MB)

www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2009/09h_BA0914_GLE5.pdf

★

■第6回グリーン物流基礎コース(大阪開催)のご案内■

会期:7月24日・8月6日・8月21日(3日間)

★

JILS関西支部では、物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策の基礎知識を体系的に学び、基本的な環境負荷低減の計画立案、実践ができる人材の育成を目的とした「第6回グリーン物流基礎コース」を2009年7月24日(金)に開講いたします。

具体的に、本コースは、物流・ロジスティクス分野における環境問題全般と、「輸配送」、「包装」、「静脈物流と廃棄物削減」に関する環境負荷低減施策の基本的な項目について、理論、実務両面から学ぶことができます。

この機会に関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

【会 期】2009年7月24日(金)、8月6日(木)、8月21日(金)

【会 場】大阪リバーサイドホテル(大阪市都島区)

【定 員】30名

【対 象】物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策に取り組む方で、基本的な知識を必要とされる係長・主任・スタッフの方々や、新任担当者の方々

【参加料】84,000円/JILS会員、99,750円/JILS会員外

※ロジスティクス経営士、物流技術管理士、国際物流管理士の資格取得者には優待割引があります。

詳細はパンフレットの申込規定をご覧ください。

【問合先】関西支部 TEL. 06-4797-2070

※プログラムの詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#glbsc>

*****CGLNEWS III 配信について*****

■本メールは第3期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)

■発信元:社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は:cgl@logistics.or.jp

(C)CGL NEWS All Rights Reserved.
